



# んだじゅ通信 Vol.2

## Contents

1. 院長あいさつ
2. 新任医師の紹介
3. 栄養管理科の紹介
4. 地域医療部の紹介
5. 「もがみネット」の情報公開  
項目の追加について

山形県立新庄病院地域医療部  
平成26年4月発行

## 1. 院長あいさつ

山形県立新庄病院長 鈴木知信



四季のはっきりした新庄・最上地域に、ようやく待ちかねた春がやってまいりました。皆様には当院の運営につきまして、日頃より多大なご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

さて、このたび最上二次医療圏の地域医療に多大な貢献をしていただいた12名の医師に代わり、希望と意欲にあふれた12名の医師が着任しました。どうぞよろしく申し上げます。

平成25年度は、「地域住民に信頼と安心を与える医療を提供し、最上二次医療圏唯一の中核病院としての使命を果たします。」という当院のミッションのもと、職員一丸となって総合医療の推進、高次の専門医療の提供、関係機関との連携による地域内完結型医療の充実、収支の均衡というビジョンを掲げてがんばってまいりました。

中でも、医療情報システム（電子カルテ）が平成25年12月1日をもって本稼動にこぎつけたことは、オーダーリングの経験が処方システムのみ当院においては、各部門の並々ならぬ努力が必要でした。今後は、地域医療情報ネットワーク「もがみネット」を通じて、地域の医療機関の皆さまと情報の共有を図り、地域内完結型医療の充実を図れば幸いです。

平成26年度は、泌尿器科及び呼吸器内科の医師が増員となり、それぞれ3名体制となります。これまで以上に充実した総合医療、高次の専門医療を提供させていただけるものと期待しております。

今年度も、質の高い医療の提供、人材の確保と育成、経営基盤の充実強化という3つの柱を経営方針として、多くの施策に取り組んでまいります。



最上二次医療圏での地域内完結型医療を目指すうえで、最上地域及び近隣の医療機関との紹介・逆紹介を積極的に進めてまいりますとともに、地域の医療の質を皆さまとさらにレベルアップするために、研修会などの機会を増やしたいと考えておりますので、ぜひご参加ください。

質の高い安全な医療の提供という点でもさらに強化してまいります。とりわけチーム医療は最も重要であると考えております。医療安全、感染制御、栄養サポート、退院支援、がん相談などにはそれぞれ専従者を配置してチーム医療を行ってまいりました。今後は病棟薬剤業務、クリニカルパス作成、緩和ケアチームなどの活動に積極的に取り組んでまいります。多職種 of 医療従事者が連携して診療にあたることは、今最も病院に求められている医療であり、患者の立場としても「安心と信頼の医療」を実感できるものと思います。

また、今年度は放射線治療装置の更新をはじめ、さまざまな医療機器の整備にも力を入れてまいります。当院は県立病院ですので、CT・MRIなど高価な機器は医療機関の皆さまにもどんどん有効活用していただきたいと考えております。

当院は平成22年4月1日よりDPC対象病院となりました。病院が担うべき役割や機能を診療報酬で評価したものが機能評価係数Ⅱです。平成26年度の係数がこのほど発表になりました。当院は全国1406のDPCⅢ群病院中60番目の高評価を受けました。このことは、地域の皆さまの期待と信頼に応えるべく努力を積み重ねてきた職員のがんばりと、皆さまのご支援の賜物と思います。

最後に、地域医療部たより「んだじゅ通信」が地域の関係機関の皆さまと当院職員との信頼の架け橋になれるよう、少しでもお役に立てば幸いです。

### 電子カルテ稼動後の診療風景





## 2. 新任医師の紹介



【氏 名】荒生剛

【診 療 科】内科

【専門分野】呼吸器内科

【職 名】医療安全部副部長

【資 格】日本内科学会認定医、日本呼吸器学会専門医、ICD

【あいさつ】最上地方のお役に立てるようにがんばりますのでよろしく  
お願いします。



【氏 名】秋葉昭多郎

【診 療 科】内科

【専門分野】消化器内科

【職 名】医師

【あいさつ】よろしくお願いします。



【氏 名】佐藤環

【診 療 科】内科

【専門分野】呼吸器内科

【職 名】医師

【あいさつ】医師3年目の佐藤です。埼玉県出身で、山形大学を卒業後、  
大学病院で2年の研修を終え、4月より新庄病院に参りました。至らぬ点もあるかと思いますが、何卒よろしく  
お願いします。



【氏 名】笹真一

【診 療 科】小児科

【職 名】第二診療部副部長

【あいさつ】山形県の小児医療に尽力したいと思います。モンテディオ  
山形も応援しています。



【氏 名】手塚康二

【診療科】外科

【専門分野】消化器外科

【職 名】地域医療部副部長

【資 格】消化器外科専門医、がん治療認定医

【あいさつ】新庄・最上地域の医療に貢献できるよう頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。



【氏 名】浅野多聞

【診療科】整形外科

【専門分野】スポーツ整形外科、人工関節手術

【職 名】手術部副部長

【資 格】日本整形外科学会専門医、  
日本体育協会公認スポーツドクター

【あいさつ】新庄病院でも人工関節手術を導入して、膝の痛い患者がなくなるように頑張ります。

趣味：サッカー、ゴルフ、ダイエット



【氏 名】澁谷純一郎

【診療科】整形外科

【職 名】医師

【あいさつ】新庄ははじめてですが、整形外科を充実させるべく頑張ります。どうぞよろしくお願ひ致します。



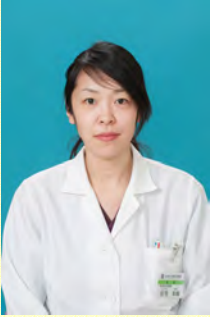
【氏 名】五十嵐貴宏

【診療科】整形外科

【専門分野】整形外科（一般・外傷）

【職 名】医師

【あいさつ】公立置賜総合病院より赴任してきました。出身は酒田車で、スポーツ全般が好きです。1日も早く病院に慣れ、新庄・最上地区の患者さんにより良い医療を提供できるよう努めたいと思います。よろしくお願ひ致します。



【氏 名】庄司未樹

【診療科】形成外科

【職 名】医師

【あいさつ】4月より形成外科で勤務となりました庄司未樹です。宮城県の大崎市民病院で3年間研修し、形成外科医としては4年目になりました。まだまだ不慣れですが、宜しくお願い致します。



【氏 名】武藤明紀

【診療科】泌尿器科

【専門分野】泌尿器科一般

【職 名】第一診療部副部長

【資 格】日本泌尿器科学会専門医・指導医

【あいさつ】よろしくお願いします。



【氏 名】菅井康大

【診療科】放射線科

【職 名】医師

【あいさつ】最上地方の勤務は初めてですが、地域の方々のため、精一杯頑張りたいと思います。



【氏 名】酒井一嘉

【職 名】研修医

【あいさつ】新庄病院を中心に2年間お世話になります。医師として、社会人として一からしっかりと学んでいきたいと思っています。患者さんの力になれるよう精一杯頑張っていきますのでよろしくお願いします。  
バスケットをしていたので、今後も機会があればしていきたいと思っています。



### 3. 栄養管理科の紹介

第二診療部に位置づけられる栄養管理科は科長（医師）、管理栄養士 5 名、嘱託栄養士 1 名、調理師 18 名、嘱託調理員 7 名で、治療の一環として、ひとりひとりにあった食事を提供し、適切な栄養管理に取り組んでいます。

#### 栄養管理科ビジョン

- ①患者様に対して適切な栄養管理の提供に努め、地域連携を推進します。
- ②入院患者様に対して、安心、安全、おいしい食事の提供に努めます。

#### 栄養管理科スタッフ



#### 雑まつい献立(行事食)



#### (1) 栄養管理科の業務内容

##### ●栄養管理

病棟担当の管理栄養士は、栄養スクリーニングと栄養管理計画を立てます。入院中の食事についての説明や、ご要望、お困りごとなどを伺い、患者様にあった食事内容の提案をして検討を行うようにしています。

また、栄養状態の改善が必要な方は、医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、言語聴覚士等のスタッフが「栄養サポートチーム」（NST）として、回診をしながら、治療に携わっています。平成 25 年度は約 600 件の NST 介入を実施し、早期退院への支援に関わっております。

##### ●栄養食事指導

回復期や慢性疾患（糖尿病・腎臓病等）など継続した食事療法が必要な方に、患者様の日常生活を考慮しながら、セルフコントロールの支援をしています。

糖尿病透析予防指導も、医師、看護師、管理栄養士が連携を取りながら、支援しております。



## ●給食管理

食事は病状、年齢、身長、体重にあった栄養量並びに形態を考慮し、安全性や衛生面への配慮にも努めております。また、週1回「顔の見える調理師」として、病棟を訪問し、患者様のご要望などを伺って、患者様に喜ばれる治療食が提供できるよう取り組んでおります。

### (2) 今後の展望

- 1) 地域のかかりつけ医と連携をして、定期的な栄養指導でのフォローアップができるように、ご協力をお願いします。
- 2) 当院の嚥下調整食を平成26年度に見直し、公開研修会などを企画し、病院、施設、地域における嚥下調整食の連携を進めていきたいと考えております。
- 3) 「顔の見える管理栄養士」の関係を築き、医療と福祉の地域連携を目指したいと思っております。

## 4. 地域医療部の紹介

今年度より地域医療部に入りました職員2名を紹介します。医療福祉相談担当の森（写真左）と退院支援担当の奥山（写真右）です。

平成26年度の地域医療部は、部長：八戸（副院長、内科医師）、副部長：結城（内科医師）・手塚（外科医師）、医療福祉相談：森・高橋、退院支援：奥山、がん相談：斉藤、ニチイ学館2名の合計9名で活動してまいります。『地域医療連携の推進』を目標に、今年度も宜しく申し上げます。



この4月より県立新庄病院にまいりました。最上地域の医療をめぐる実情等をよく把握し、関係機関の皆さんと連携しながら、新庄病院が地域の皆さんにより良い医療を提供するための一助となるよう努めてまいります。よろしく申し上げます。（森）

4月から退院支援を担当する奥山です。2回目の地域医療部勤務となりますが、患者・家族・地域・病院とつながり、語り、皆さんで知恵を出し合いながら、その人らしい生活が出来るような支援をしていきたいと思っています。

皆さんのアドバイス、宜しくお願いします。（奥山）



## 5. 「もがみネット」の情報公開 項目の追加について



### 「もがみネット」とは？

県立新庄病院の診療情報を、患者さんの同意のもと、医療機関が共有して利用することにより、病院、かかりつけ医とが一体となり、切れ目のない医療サービスを提供するものです。

### 診療情報を共有するには？

診療情報を共有したい患者さんの「もがみネット参加申込兼利用同意書」を県立新庄病院に提出します。県立新庄病院ですみやかに登録作業を行います。登録作業完了後、指定された医療機関は、情報共有が認められている県立新庄病院の患者情報をインターネット回線を用いて閲覧できます。

なお、「もがみネット」に参加するために、費用は発生しません。

### 「もがみネット」で閲覧できる情報

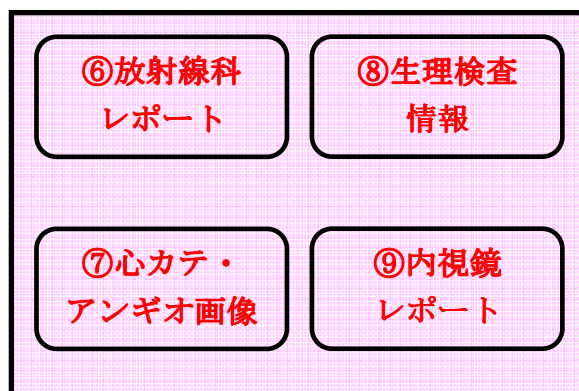
「もがみネット」は平成25年3月に稼動し、これまでは県立新庄病院の放射線画像、CT、MRIなどの画像情報を公開していました。このたび、地域の皆さまから情報公開を希望する声が多かった放射線科レポートや生理検査情報、心カテ・アンギオ画像、内視鏡レポートの4項目を追加公開しました。より便利になりました「もがみネット」を今後ともよろしくお願ひします。

#### 《これまでの公開情報》



+

#### 《公開追加となる情報》



#### ■ 「もがみネット」の問い合わせ先

【最上地域医療連携推進協議会（山形県最上保健所内事務局）】

◎Tel: 0233-29-1258 ◎Fax: 0233-22-2025

#### ■ 「もがみネット」の申し込み先

【山形県立新庄病院地域医療部】 ◎Tel: 0233-22-5525 ◎FAX: 0233-28-7277

